



T.RAD BUSINESS REPORT

第121期 事業報告書

2022.4.1-2023.3.31

To Our Shareholders

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さてこの度、第121期（2022年4月1日～2023年3月31日）が終了致しましたので、事業の概要につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の経済環境は、一昨年からのコロナ禍より持ち直しの動きがみられましたが、ウクライナ侵攻の長期化及び半導体の不足によるOEMメーカーの減産影響を受け、原材料・部品費、物流費及びエネルギー価格の高騰等、きわめて厳しいものとなりました。下半期には、中国においてゼロコロナ政策解除によるコロナ感染拡大により、売上高が大幅に落ち込みました。このような環境下、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、欧州、中国を除き、前年同期比増加しましたが、営業利益は、アジアを除き、大幅な減益となりました。さらに米子会社において、固定資産の減損を余儀なくされたことにより、当期利益は、3,595百万円の損失を計上致しました。

当期の中間配当につきましては、一株80円と致しましたが、期末配当と致しましては、当期の業績を勘案し、誠に遺憾ではございますが、見送りとさせていただきます。

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置付けており、企業体質の改善と収益力の強化により業績を早期に回復し、株主の皆様に対し、配当性向（連結）30%以上、純還元性向90%以上を目指して、還元していく方針です。

当社は、熱交換器専門メーカーとして、カーボンニュートラル時代のパワープラントに必要な多様な熱交換製品を開発、製造するとともに、当社の技術を応用したCO₂削減ソリューションの提供等により、排出量を毎年3%削減し、持続可能な社会に貢献する会社を目指して参ります。

株主の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 CEO 兼 COO
社長執行役員

宮崎 富夫

Performance by Operating Segment

セグメント別の概況



欧州

自動車販売売上高は、チェコにおいて大型トラックの受注増加等により、前年同期比増加しました。当該セグメントの売上高は、前年同期比1,655百万円増加し、5,487百万円となりました。外貨ベースでは、ロシア事業撤退の影響等により1.3%の減少となりました。営業利益は、材料・部品費及び電力費の高騰等により、前年同期比440百万円減少し、△540百万円となりました。

<ロシア事業撤退について>

2022年4月5日に「ロシア事業撤退に関するお知らせ」を公表しておりますが、2022年9月に、当社株式無償換発のための手続きが終了したため、第2四半期連結累計期間末日より、ロシア子会社TRM LLC及びオランダ特殊会社TRM Corporation B.V.について、連結対象から除外しております。したがって、両子会社に関する第2四半期の損益計算書（2022年1月～2022年6月）については、当連結会計年度の連結損益計算書に含まれておりますが、第3四半期以降（2022年7月～）の損益計算書については、当連結会計年度の連結損益計算書には含まれないこととなります。（前年同期比影響額：売上高 △234百万円、営業利益 △40百万円）

日本

自動車販売売上高は、半導体不足の影響を受けましたが、前年同期比増加となりました。建設産業機械販売売上高は、第3四半期までは概ね好調に推移していましたが、第4四半期に入り在庫調整の影響等もあり、前年同期比減少となりました。この結果、当該セグメントの売上高は、5,324百万円増加し、65,885百万円となりました。営業利益は、材料・部品費、及び電力費の高騰等により、前年同期比300百万円減少し、1,184百万円となりました。

米国

自動車販売売上高は、新規受注機種の新産開始等により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,436百万円増加し、37,540百万円となりました。外貨ベースでは、11.8%の増加となりました。営業利益は、材料・部品費、物流費、及び人件費の増加等により、前年同期比2,291百万円減少し、△3,665百万円となりました。材料・部品費、物流費につきましては、市場価格の高騰にともなう増加の他、部品調達先国におけるコロナウイルス感染拡大にともなうロックダウンによる供給不安定により、調達費の一時変動、船運手戻変更等によるコスト増加も加わりました。人件費につきましても、人材不足解消のための賃上げなどもあり、増加しました。また、これらのコスト上昇について、価格転嫁が計画通り進捗しなかったことも、大幅な減益要因となりました。

アジア

自動車販売売上高は、タイにおいて新規受注機種の新産開始及び、インドネシア、ベトナムにおける受注回復等により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比3,944百万円増加し、19,269百万円となりました。外貨ベースでは、13.1%の増加となりました。営業利益は、前年同期比639百万円増加し、2,948百万円となりました。外貨ベースでは、15.3%の増益となりました。

中国

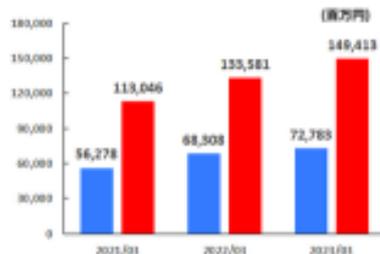
自動車及び建設産業機械販売売上高は、ゼロコロナ政策解除によるコロナ感染拡大、及び半導体不足の影響等により、需要が落ち込み前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,891百万円減少し、20,998百万円となりました。外貨ベースでは、15.2%の減少となりました。営業利益は、青島の子会社における現地得意先向け専用車両売上大幅減少、及び製品保証引当金計上（673百万円）等により、前年同期比1,634百万円減少し、1,104百万円となりました。外貨ベースでは、61.7%の減益となりました。

Financial highlights

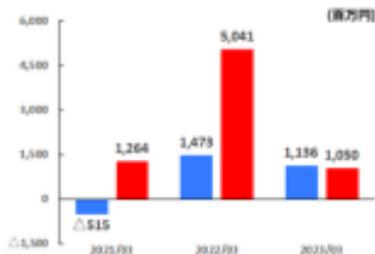
財務ハイライト

■ 単体 ■ 連結

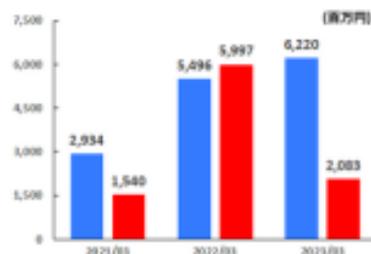
■ 売上高



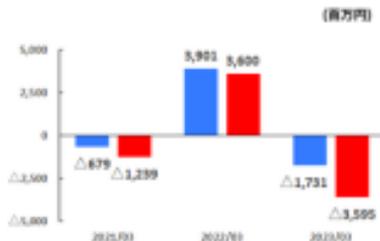
■ 営業利益又は営業損失(△)



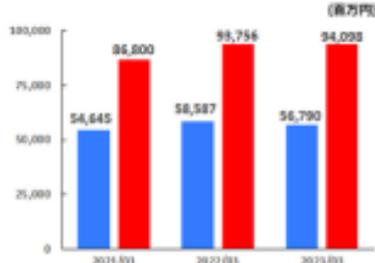
■ 経常利益



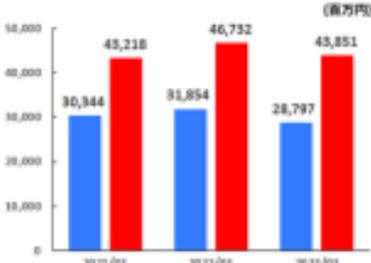
■ 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)



■ 総資産



■ 純資産



Financial statements (Consolidated)

財務諸表（連結）

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2022年3月31日	2023年3月31日
資産の部		
流動資産	57,835	58,138
固定資産	35,921	35,969
有形固定資産	30,200	29,179
無形固定資産	1,613	2,153
投資その他の資産	4,106	4,626
資産合計	93,756	94,098
負債の部		
流動負債	37,377	37,968
固定負債	9,646	12,288
負債合計	47,024	50,246
純資産の部		
株主資本	42,505	37,571
資本金	8,570	8,570
資本剰余金	7,352	7,353
利益剰余金	27,004	22,100
自己株式	△421	△452
その他の包括利益累計額	1,998	4,690
その他有価証券評価差額金	—	11
為替換算調整勘定	948	3700
退職給付に係る調整累計額	1,049	977
非支配株主持分	2,228	1,589
純資産合計	46,732	43,851
負債・純資産合計	93,756	94,098

連結貸借対照表について

当連結会計年度末の総資産は、棚卸資産等の増加により、前期末比341百万円増加し、94,098百万円になりました。負債は、長期借入金の増加等により、3,222百万円増加し、50,246百万円になりました。純資産は、利益剰余金の減少等により、2,880百万円減少し、43,851百万円になりました。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2022年4月1日 ～2022年3月31日	2023年4月1日 ～2023年3月31日
売上高	133,581	149,413
売上原価	118,478	137,558
売上総利益	15,103	11,855
販売費及び一般管理費	10,061	10,805
営業利益	5,041	1,050
営業外収益	1,204	1,415
営業外費用	248	382
経常利益	5,997	2,083
特別利益	52	15
特別損失	151	4,069
税金等調整前当期純利益又は 当期純損失（△）	5,899	△1,970
法人税、住民税及び事業税	2,187	2,140
法人税等調整額	71	△102
当期純利益又は 当期純損失（△）	3,640	△4,009
非支配株主に帰属 する当期純利益 又は当期純損失（△）	39	△413
親会社株主に帰属 する当期純利益 又は当期純損失（△）	3,600	△3,595

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2022年4月1日 ～2022年3月31日	2023年4月1日 ～2023年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,262	4,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,839	△6,702
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,391	△1,058
現金及び現金同等物に係る増減净额	758	522
現金及び現金同等物の増減額(減少額)	△1,210	△2,061
現金及び現金同等物の期首残高	14,614	13,404
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△180
現金及び現金同等物の期末残高	13,404	10,361

連結キャッシュ・フロー計算書について

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の減少、及び法人税等の増加等により前年同期比2,885百万円減少し、4,376百万円のキャッシュインとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の増加等により、前年同期比862百万円減少し、6,702百万円のキャッシュアウトとなりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計であるフリー・キャッシュ・フローは、前年同期比3,748百万円減少し、2,325百万円のキャッシュアウトとなりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加、及び自己株式の取得減少等により、前年同期比2,332百万円増加し、1,058百万円のキャッシュアウトとなりました。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期比3,042百万円減少し、10,361百万円となりました。

Corporate Data (2023.6.27現在)

会社概要

社名	株式会社ティラド (T:RAD CO.,LTD.)
本社	〒151-0053 東京都渋谷区代々木3丁目25番3号 (旧いおいニッセイ同和証券ビル)
設立	1936年11月11日
資本金	85億7,043万円
代表者名	宮崎 富夫
従業員数	連結4,996名(内常勤1,539名) 2023.3.31現在
事業所	本社(東京) 制作所(神奈川県、愛知、富岡) 技術本部(神奈川県、愛知、富岡) 営業本部(東京、栃木、神奈川県、愛知、大阪) 海外関連会社 アメリカ、チエコ、中国、タイ、インドネシア、ベトナム、ドイツ、インド

取締役・監査役

代表取締役CEO兼COO 社長 執行役員	宮崎 富夫
取締役 専務執行役員	西澤 芳孝
取締役 取締役	高橋 裕利
社外取締役	高橋 良定
社外取締役	利根 隆一
社外取締役	藤 朝孝
常務監査役	金井 典夫
常務監査役	岡村 悦生
社外監査役	大庭 謙幸
社外監査役	遠藤 二郎氏

株式の状況 (2023.3.31現在)

	13,000,000株	
(注) 発行済株式総数	8,944,830株	
(注) 発行済株式の総数	(注) 発行済株式107,322株を除く)	6,300株
(注) 株主数		
(注) 大株主 (上位10位)		
株主名	(千株)	持株比率
株式会社陸海ココロト	1,304	20.8%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	602	9.1%
ティラド取引関係会社	389	6.1%
みずほ信託銀行株式会社 信託執行役員 みずほ銀行口 高級信用課長 株式会社日本コストディ銀行	324	4.9%
山崎会理信託株式会社	180	2.7%
徳岡 昭広	156	2.3%
株式会社日本コストディ銀行 (信託口)	128	1.9%
興川証券株式会社	112	1.7%
ティラド取引関係会社	108	1.6%
日本生命保険相互会社	105	1.6%

(注) 1. 当社は、自己株式を107,322株保有しております。
上記の数値からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を除いた上で計算しております。

●所有者別株式分布状況



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目3番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話：0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店にて 行っております。

公告方法 電子公告により行う。
(ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告による
公告ができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に
掲載いたします。)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に
口座が無いため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口
座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主に関する住所変更等のお手続きについてのご案内
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社では
お手続きができませんので、取引証券会社へご連絡ください。証券会
社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡くだ
さい。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問
(FAQ)」サイトでご確認頂けます。

よくあるご質問(FAQ)
https://faq.agency.smfb.jp/0106_domainspersonal

株式会社ティラド

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3
TEL: 03-3373-1101 (代)
URL: <https://www.trad.co.jp/>